

公益活動報告書(市民活動実績報告書)(令和7年度)

(宛先)岡崎市長

令和8年 3月25日

団体名 こばとの会代表者 藤原 幸夫構成員 9 人(※令和8年4月1日時点の構成員数)

団体の目的:団体の会則・規約に定められた団体の目的を記入してください。

- ・子育て中のお母さんの不安や悩みを解消し、未就園児の子育てを楽しみ、また、仲間の輪を広げることを目的とする。

私達の団体が掲げる目的を実現した活動を、以下の項目に従って報告します。
なお、記載内容を一般に公開することに同意します。

■1 団体の活動目的達成に向けて、今年度はどのような活動をしましたか。(公益活動に限る)

| 活動日 又は期間 | 場所 | 公益を受けた ものは? | 受益者 (会員以外) 人数※1 | 活動内容 |
|-------------|---------------|----------------|-----------------------|------------------------------------------------------|
| 7/10 | 山中学区 市民ホーム | 子育て中の 地域住民 | 20人 | 保育士さんによる親子でふれあい 遊びや歌遊びを行った |
| 11/13 | 山中学区 市民ホーム | 子育て中の 地域住民 | 14人 | 防災士による防災備品の紹介と日 頃からの防災意識について学んだ |
| 12/11 | 山中学区 市民ホーム | 子育て中の 地域住民 | 24人 | 0才から楽しめる音楽会 言語聴覚士、音楽療法士、フルーティス トの先生によるクリスマス音楽会 |
| 3/12 | 山中学区 市民ホーム | 子育て中の 地域住民 | 18人 | バランスボールを使って簡単なスト レッチを親子で楽しんだ |

※1 公益を受けたものが「人」ではない、数が把握できない場合は記載がなくてもよい。<ex.自然環境>

■2 前項1に基づき、1年間の団体活動で岡崎市(広く市民社会一般)に何をもたらしましたか。

学区外からの参加も有、親同士の繋がりが見られた
学区外の参加も増え初参加の人も気楽に参加出来てきた
親同士の交流の場にもなっている

■3 今年度の活動の公益性を自己評価し、付随する質問にお答えください。

①公益性の度合いを自己評価してください(数字に○をつけてください)

高い ← 5 (4) 3 2 1 → 低い

②上記の評価をした理由をお書きください。

活動を続けることにより、お母さん同士の繋がりが見られるようになった

裏面の自己診断チェックリストもご記入ください。